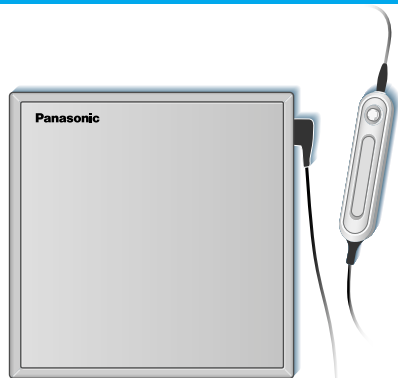
Panasonic®

品番 SL-J905/SL-J910

ポータブル CD プレーヤー　Portable CD player
取扱説明書　Operating Instructions

PRINTED WITH SOYINK™

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

保証書別添付

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■**ご使用の前に「安全上のご注意」（2 ページ）を必ずお読みください。**

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

スピーカーで聞く

スピーカーまたはインサイドホンで聞くことができます。同時には聞けません。

MP3 の再生

本機は MP3 形式で記録されたディスクを再生できます。MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および THOMSON multimedia からライセンスを受けています。

ホールド機能

ボタン操作を受け付けないようにします。 ホールド側にしておくと勝手に電源が入ったり、演奏が中断するなどの誤操作防止になります。

● 本体をホールドにしてもリモコン操作はできます。

CD-R/CD-RW の再生

CD-DA または MP3 フォーマットで記録された CD-R と CD-RW 再生に対応しています。CD-DA フォーマットの場合は、音楽用ディスクを使用し、録音終了時にファイナライズ※が必要です。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるよう処理すること。

リジューム機能

前回停止したところから演奏します。ディスクの交換をすると解除されます。

オートパワーオフ機能

停止状態が 10 分間続くと自動的に電源が切れます。

光る液晶付きリモコン

リモコンのボタンを押すと、表示パネルが約 5 秒間明るくなり、暗い所で見るのに便利です。ただし、ホールド状態のときは点灯しません。

付属品　買い替えはかっこ内の品番で、お買い上げの販売店にご注文ください。

● リモコン (N2QCBD000037)
● ステレオインサイドホン (L0BAB0000176)
● 外付け乾電池ケース (RFA1821-H)
● ニッケル水素充電式電池※：2個（ケース:RFC0062-X）
● キャリングケース（RFC0071A-C）

例）SL-J905 スピーカー接続時

SL-J905 専用
● アクティブ・スピーカー・システム
● AC アダプター（RFEA427J-M）

SL-J910 専用
● サウンド・チャージャー（スピーカー/バッテリーチャージャー）（L0EAAB000015）
● AC アダプター（DE-922A）
● 電源コード（VJA0536T）

※ 充電式電池の買い替えは、必ず専用の別売り品を！
ニッケル水素充電式電池： HHF-AZ01S/1B

● **SL-J905 専用の付属品を SL-J910 には使用できません。**
● **SL-J910 専用の付属品を SL-J905 には使用できません。**

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町 1 番 4 号

RQT7220-1S
F0803KN2093

故障かな！？

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	確認・処置
演奏できない	● ホールド状態になっていませんか。(➪ 上記) ● 電池が消耗していませんか？（➪ 4 ページ）（充電しても再生時間が極端に短い場合は、充電式電池の寿命です。充電回数は約３００回。） ● ディスクは正しく固定されていますか。 ● ディスクに汚れや傷がついていませんか。（特に MP3 ディスクでは曲をとばす場合があります。） ● 露がついていませんか。（約 1 時間待ってから使用する。） ● レンズが汚れていませんか。レンズクリーナーキット（推奨品：**SZZP1038C**）でお手入れしてください。指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。 ● MP3 ディスク読み込み時に強い振動を与えませんでしたか。（曲を読み込まない場合があります。） ● セッション間にデータが入っていない部分があるマルチセッションディスクは、演奏できない場合があります。 ● MP3 では JPEG など大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。 ● CD-ROM フォーマットのデータと通常のオーディオデータ（CD-DA）が入っている CD を演奏すると、無音になったり、演奏できない場合があります。
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音がする 音がとぎれる	● インサイドホンやリモコンのプラグが奥まで入っていますか。 ● プラグが汚れていませんか。 ● 携帯電話を近づけていませんか。 ● MP3 ディスクの記録状態が悪いと音がとぎれたり、雑音がする場合があります。 ● 連続的に激しい振動を受けると、演奏時間表示が消え、音がとぎれます。 ● スピーカーで聞いているときは、インサイドホンから音が聞こえません。 ● SL-J905 インサイドホンで聞いているときに、スピーカーを接続すると、雑音防止のため電源が切れます。
スピーカーから音が聞こえない	● SL-J905 [SPEAKER, OFF| |ON]を[ON]にする。(➪ 4 ページ) ● SL-J910 AC アダプターを使っていますか。（充電式電池を入れただけでは演奏できません。）
リジューム機能が働かない	● ディスクの交換をすると解除されます。 ● ランダムプレイ中は働きません。 ● 使用状態により正しく働かないこともあります。
1 曲目から順番に演奏しない	● ランダムになっていませんか。(➪ 5 ページ) ● リジューム機能（➪ 上記）が働いていませんか。
サーチができない	MP3 ディスクではサーチできません。
AB 区間の指定ができない	ディスク終端では指定できない場合があります。
デジタル リ.マスターが切換わらない	停止中に曲番を選んだ時は、切換わりません。
デジタル リ.マスターが働かない	MP3 ディスクの記録状態により、効果が出ない場合があります。
アルバムスキップできない	演奏中は、１つめのアルバムと最終のアルバムをはさんでのアルバムスキップはできません。
リモコンの「ピッ」という音が聞こえない	● 確認音を「切」にしていませんか。(➪ 5 ページ) ● スピーカーで聞いているときは、音はでません。
リモコンが正しく働かない	付属のリモコン以外は誤動作の原因になります。
充電できない	● 指定の充電式電池を使っていますか。 ● 充電式電池 1 つで充電しようとしていませんか。 ● 電源「切」になっていますか。
充電中、AC アダプターが熱い	多少熱くなりますが、異常ではありません。
フル充電の時間が過ぎても、充電が終わらない	充電状態によって、最大 6 時間かかる場合があります。
充電しても演奏時間が短い	● 初めての充電や長期間未使用後の充電では短いことがあります。何回か充電すると戻ります。 ● 充電後も AC アダプターを本体に接続した状態で放置しませんでしたか。電池が消耗します。
電池残量表示が表示されない	● AC アダプターが接続されていると、表示されません。 ● 充電式電池と乾電池を併用した場合や、使用環境により正しく表示されないこともあります。
本体が動かない	電源類をいったんすべて取り外してみてください。

こんな表示が出たら

表示	内容
HOLD	ホールド状態です。(➪ 上記)
NODISC	● ディスクが入っていないか、正しく固定されていません。 ● 本機で対応していない形式で記録されたディスクが入っています。
OPEN	ふたが開いています。
CHARGE	充電中です。表示が消えたら、充電完了です。
F	予約曲が 20 曲を超えています。
>	MP3 ディスクを読み込み中です。
−−−	操作無効です。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

充電式電池は本機を使って充電する

- 本機以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠警告

分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

ACアダプターや電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプターや電源コードのプラグやコードを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
- 抜くときは、ACアダプター本体、電源プラグを持ちまっすぐ抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

異常があったときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

ぬれた手で、ACアダプター、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

充電式電池の⊕と⊖をショートさせたり、違う種類の電池をいっしょに使わない

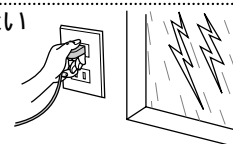
- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属のケースに入れてください。
- 電池には安全のためにビニールのチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

ACアダプターや電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプター、電源コードを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプター、電源プラグを抜いてください。

雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

⚠注意

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

乾電池は誤った使い方をしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
  （乾電池入りの乾電池ケースも同様です）
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- 長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

付属のACアダプターを使う

- 指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

インサイドホン使用時は音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使わない

- 本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になることがあります。

保証とアフターサービスについて （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間 ：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、ポータブル CD プレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

1 ページの「故障かな!?」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず AC アダプター、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブル CD プレーヤー	お買い上げ日	年　月　日
品番		故障の状況	できるだけ具体的に

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **茨城** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

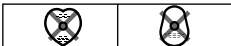
沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0503

CD について

- 右図のマークが入ったものなど、JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用すると、正しく再生できない場合があります。
- ハート型など特殊形状の CD は演奏できない場合があります。また演奏できる場合でも継続してご使用になると、本体の故障の原因となります。
- 傷つき防止用のプロテクターなどの当社指定外の市販品や、シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わないでください。本体の故障の原因になります。

充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：

- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。
（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

ニッケル水素電池使用

各部のなまえ／接続

- 接続前に本機と接続機器の電源を切り、接続機器の説明書もよくお読みください。
- 他機器との接続時、音量は本機を 10～15 にし、接続機器側で調整してください。リモコンの音が気になるときは消してください。(⇨ 5 ページ)
- 品番は 2003 年 8 月現在のものです。変更されることがあります。

本体

レンズ
HOLD (誤操作防止)
ヘッドホン端子
充電式電池入れ
音量
EQ (音質切換)
MODE (演奏モード切換)
OPEN (ふた開)
とび越し／早戻し・早送り
演奏／一時停止
停止／電源切
CHG (充電ランプ)

リモコン

音量
とび越し／早戻し
HOLD(誤操作防止)
とび越し／早送り
表示パネル
EQ(音質切換／操作確認音入・切)
MODE(演奏モード切換)
•MEMO/━ DISP（予約／確認／表示内容切換／AB 区間指定／耐振モード切換／デジタル リ.マスター入・切)
音量
演奏／停止／電源切
プラグタイプ：ステレオミニ（M3）
ステレオインサイドホン

■EXT BATT 端子へ
外付け乾電池ケース

■DC IN 端子へ
SL-J905 AC アダプター AC100V
SL-J910 AC アダプター 電源コード AC100V (国内)

SL-J910 付属の AC アダプターは、AC100V～240V の電源に使用できます。地域に合わせた変換プラグをご用意いただくと、海外旅行にもお持ちいただけます。ただし、本製品は日本国内向けに設計されているため、海外で常時使用はしないでください。

別売り カー電源アダプター（SH-CDC9）
自動車内で充電できます。

カーオーディオ

■リモコンの端子へ
別売り カーステレオカセットアダプター（SH-CDM10A）
カーステレオにより使用できないものもあります。

別売り ラインコード
- ピンプラグ用(RP-CAPM3G15)
- ミニプラグ用(RP-CAM3G15)

オーディオシステム
CD または AUX 端子へ

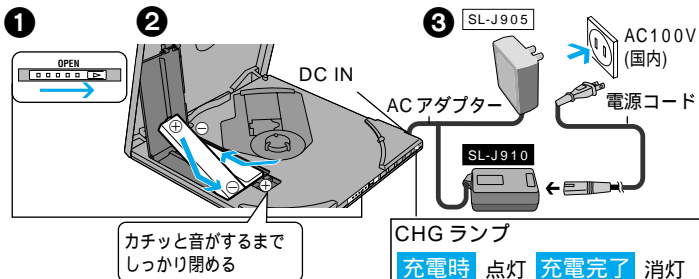
電源の準備

演奏時間⇨6 ページ「主な仕様」

充電式電池　購入直後もまず充電!

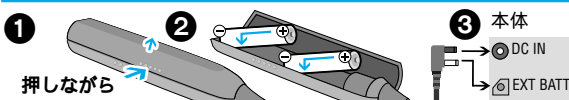
充電は必ず電源「切」状態 (⇨5 ページ) で。充電は約 3～4 時間です。(付属の充電式電池使用時)

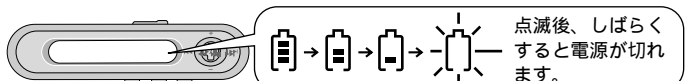
❶ ❷ DC IN ❸ SL-J905 AC アダプター AC100V (国内) 電源コード SL-J910
カチッと音がするまでしっかり閉める

CHG ランプ
充電時 点灯 充電完了 消灯

- 電池残量を使いきらなくても継ぎ足し充電が可能です。
- 長期間使用しないときは、節電のために AC アダプター SL-J905 /電源コード SL-J910 を、コンセントから抜いておくことをおすすめします。本体を接続していない状態でも電力を消費しています。
SL-J905：約 0.1 W 以下/ SL-J910：約 0.2 W 以下/約 0.4 W 以下 (サウンド・チャージャー接続時)
- 電池ふたがはずれたら、ふたが浮かないようにしっかりはめ込んでください。ディスクに、傷がつくおそれがあります。

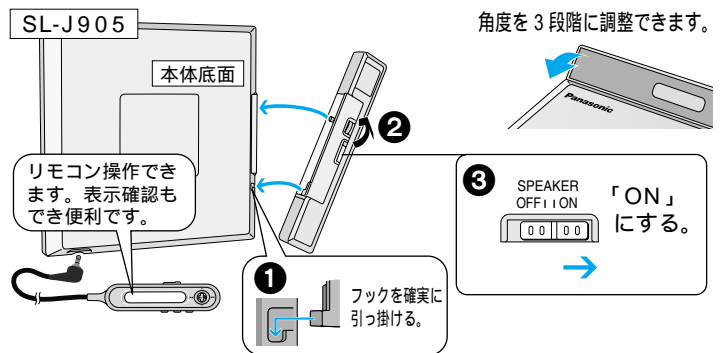
■充電式電池の取り出し方

乾電池　(別売り：単 3 形アルカリ)

❸ 本体
DC IN
EXT BATT

■充電式電池と乾電池を併用すると長時間演奏できます。
(新品の乾電池を使用することをおすすめします。)

電池残量表示　電源「入」状態で

- 演奏前に一時的に表示が減ったり、点滅していることがありますが、演奏を始めると正しく表示します。

スピーカーの接続

SL-J905

SL-J910

本体に充電式電池を入れておくと、電源「切」状態で充電することができます。

- 他のボタンは本体と同じ機能です (⇨ 5、6 ページ)。

まず聞いてみよう

 スピーカーのボタンは本体と同じ機能ですが、イラストは本体のボタンを使用しています。

演奏

2 ホールド（HOLD）を解除

プラグは奥まで

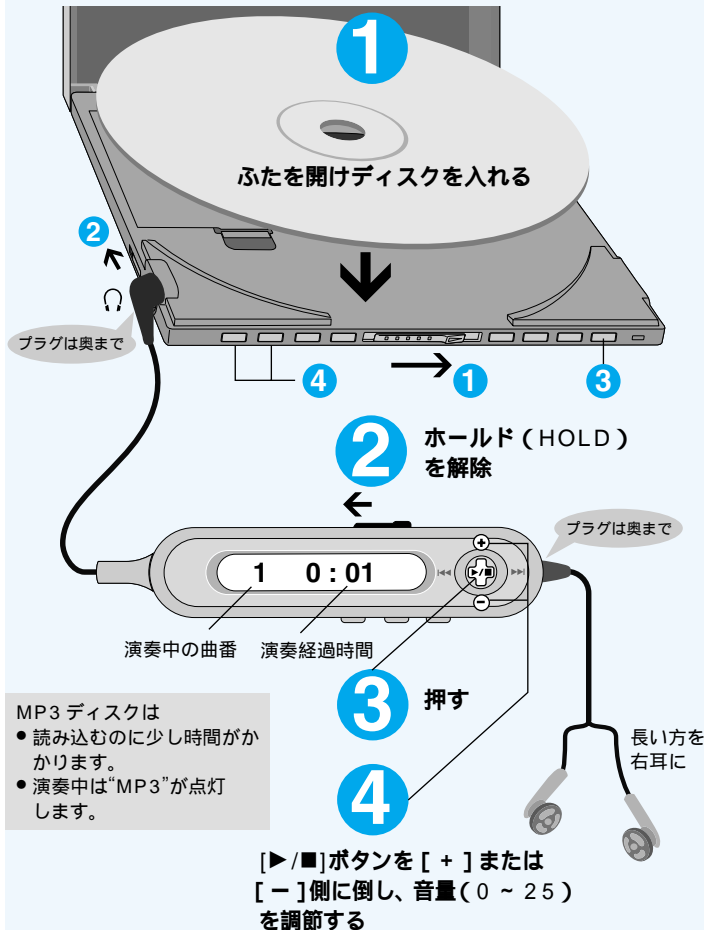
1 0:01

演奏中の曲番　演奏経過時間

3 押す

長い方を右耳に

4 [▶/■]ボタンを［+］または［−］側に倒し、音量（0～25）を調節する

MP3 ディスクは
- 読み込むのに少し時間がかかります。
- 演奏中は"MP3"が点灯します。

一時停止

リモコン	本体/ SL-J910 スピーカー
操作できません	▶/❚❚ 押す

- もう一度押すと演奏再開

早送り・早戻し（サーチ）

リモコン	本体/ SL-J910 スピーカー
戻る　進む　演奏中に倒し続ける	⏮ 戻る　⏭ 進む　演奏中に押し続ける

- MP3 ではできません。
- プログラム、1 曲リピート、ランダムプレイ、AB 区間リピート（➪ 下記）中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

とび越し（スキップ）

リモコン	本体/ SL-J910 スピーカー
戻る　進む　ポンと倒す	⏮ 戻る　⏭ 進む　ポンと押す

- 演奏中に前曲に戻るには[⏮]を 2 回続けて操作する。
- ランダム中（➪ 下記）は、演奏し終わった曲へのスキップはできません。

停止／電源「切」

リモコン	本体/ SL-J910 スピーカー
押す	■ 押す
押し続けると電源「切」	停止中に押すと電源「切」

11 51:52
曲数　総演奏時間

MP3

ALBUM 6− 25
アルバム数　曲数

もっと使いこなそう

 スピーカーのボタンは本体と同じ機能ですが、イラストは本体のボタンを使用しています。

予約順に聞く（プログラムプレイ）

1 停止中に[▶/■]ボタンを[⏮]または[⏭]側に倒し曲番を選ぶ
MP3 では曲番を選ぶ前にアルバムを選べます。（アルバムスキップ➪ 6 ページ）

2 押して予約する

3 ❶と❷の操作を繰り返す（最大 20 曲）

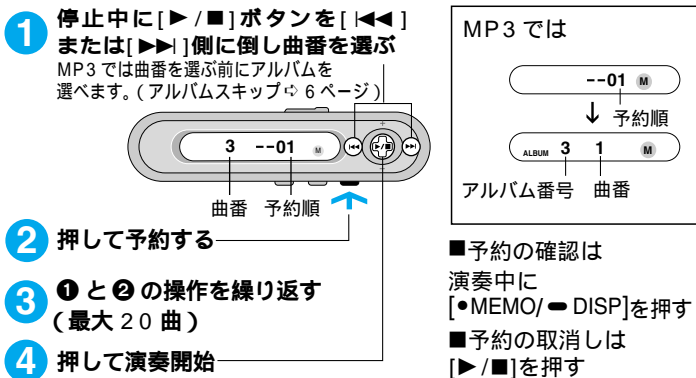
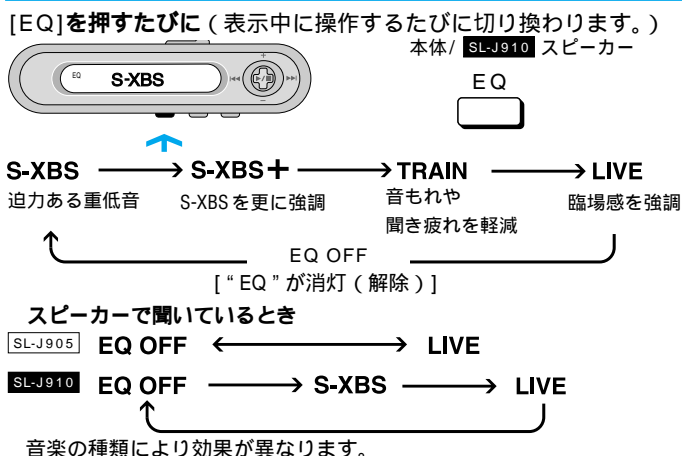
4 押して演奏開始

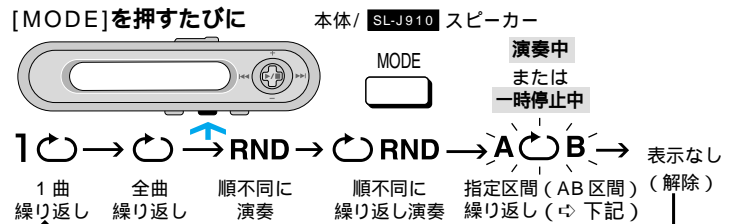
■予約の確認は
演奏中に
[•MEMO/ ➖ DISP]を押す

■予約の取消しは
[▶/■]を押す

音質を変える

[EQ]を押すたびに（表示中に操作するたびに切り換わります。）

- 音楽の種類により効果が異なります。

繰り返して聞く（リピートプレイ）/順不同に聞く（ランダムプレイ）

[MODE]を押すたびに　本体/ SL-J910 スピーカー　MODE　演奏中 または 一時停止中

AB 区間の指定
リモコンの[•MEMO/ ➖ DISP]を
開始点（A）で押し、終了点（B）でもう一度押す

- 停止、スキップ（➪ 上記）で解除されます。
- B 点を指定する前にディスクの終端にくると終端を B 点として繰り返します。その場合、[•MEMO/ ➖ DISP]で B 点を指定しなおすこともできます。
- **MP3 では"RND"、"A ⭮ B"に設定できません。**

耐振機能（ANTI-SKIP SYSTEM）

振動を受けたとき、音の途切れを最小限に抑えます。
一般の CD(CD-DA)演奏時は、耐振秒数を切り換え、よりよい音質で聞くことができます。

停止中に[•MEMO/ ➖ DISP]を押し続けるたびに

POS 2 ↔ POS 1
高音質モード/ 耐振約 10 秒　耐振強化モード/ 耐振約 45 秒

- MP3 では耐振秒数の切換はできません。最大 100 秒（128 kbps 記録時）
- SL-J910 スピーカー接続時は切換できません。

その他のリモコン機能

■操作確認音の入・切
[EQ]を押し続けるたびに　BP ON（入）↔ BP OFF（切）
- SL-J905 スピーカー接続時は切換できません。　スピーカー「OFF」時は切換できます。

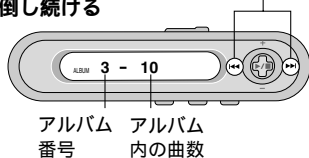
■表示パネルのコントラスト調整
1.本体側をホールドにする
2.停止中に本体の[▶/❚❚]を押しながら、[+]（こく）、または[−]（うすく）を押す。
点灯しない部分が目立ったり、文字がうすくて見えにくい場合に調整してください。

MP3を使いこなそう

SL-J910 スピーカーのボタンは本体と同じ機能ですが、イラストは本体のボタンを使用しています。

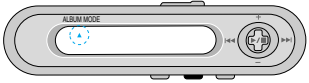
好みのアルバムから聞く（アルバムスキップ）

好みのアルバム番号が表示されるまで倒し続ける

本体/ SL-J910 スピーカー

押し続ける

選んだアルバムの曲のみ演奏（アルバムモード）

[MODE]を押し続けるたびに

本体/ SL-J910 スピーカー

- アルバムスキップ（⇨ 上記）で、別のアルバムを選ぶことができます。
- プログラムプレイ中は、アルバムモードに設定できません。

表示内容を切り換える

再生中に[•MEMO/ ➖ DISP]を押し続けるたびに

アルバム名 → 曲名 → ID3 アーティスト名 → ID3 曲名 → 演奏曲番と演奏経過時間

- 30文字まではスクロール表示しますが、それ以上は“〜”となります。
- 半角カタカナ、半角英数を表示しますが、漢字など本機で対応していない文字は、“＿”となります。
- ID3タグのアーティスト名の前に“ Id3 ”、曲名の前に“ Id3 ♪ ”と表示します。名前が入っていない場合は“ –♪♪♪– ”と表示します。

より自然な音質で聞く（デジタル リ.マスター）

圧縮時に失われた周波数信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

停止中に[•MEMO/ ➖ DISP]を押し続けるたびに

RM ON ⟷	RM OFF
音質優先	電池寿命優先

MP3について

元の音質をあまり損なうことなく圧縮されたMP3形式で、記録されたディスクを再生できます。

■パソコン等でMP3ファイルを作るときは

使用できるフォーマット：ISO9660 level 1及び level 2（拡張フォーマットを除く）のCD-ROMフォーマット

004album（左記）のようなアルバムを作ると、ファイル名順に再生されません。①〜④の順に再生します。

■本機でのMP3の制限

- ID3タグ（バージョン1.0と1.1）のアーティスト名と曲名のみ表示します。
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始までに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。
- パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。
- CD-ROMフォーマットのCDの中に、MP3とMP3以外のファイルが入っている場合、MP3のみ再生します。
- ファイルの作りかたによっては、ファイル名の番号順に再生できない場合や、再生そのものができない場合があります。

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

■演奏時間 [温度25 ℃、EQ機能解除、ホールド状態、耐振機能 POS1(CD-DA),推奨ビットレート(MP3:128 kbps),デジタル リ.マスター機能解除（MP3)、水平安定状態で使用したとき]

使用電池（※フル充電時）	MP3ディスク		CD-DAディスク	
	インサイドホン使用時	スピーカー使用時 SL-J905	インサイドホン使用時	スピーカー使用時 SL-J905
アルカリ乾電池	約80時間	約14時間	約40時間	約10時間
付属ニッケル水素充電式電池※	約35時間	約7時間	約20時間	約5時間
別売ニッケル水素充電式電池※	約50時間	約9時間	約28時間	約7時間
付属ニッケル水素充電式電池※ + アルカリ乾電池	約115時間	約21時間	約60時間	約15時間
別売ニッケル水素充電式電池※ + アルカリ乾電池	約130時間	約23時間	約68時間	約17時間

- 演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- CD-RW再生時は演奏時間が短くなります。

■充電時間

付属ニッケル水素充電式電池（HHF-AZ09SM）：約3〜4時間
別売ニッケル水素充電式電池（HHF-AZ01S/1B）：約5〜6時間

■ CD-DA

チャンネル数：2チャンネル（ステレオ）
周波数特性：
20 Hz〜20 kHz （＋0 dB〜－7 dB）
DAコンバーター：1ビットMASH
ヘッドホン出力レベル：
最大6 mW＋6 mW/16 Ω負荷（可変）（JEITA）
スピーカー出力レベル：
SL-J905
実用最大出力（JEITA）最大190 mW＋190 mW
SL-J910
実用最大出力（JEITA）最大1.5 W＋1.5 W
サンプリング周波数：44.1 kHz

■ピックアップ

光源：半導体レーザー
波長：780 nm

■ MP3

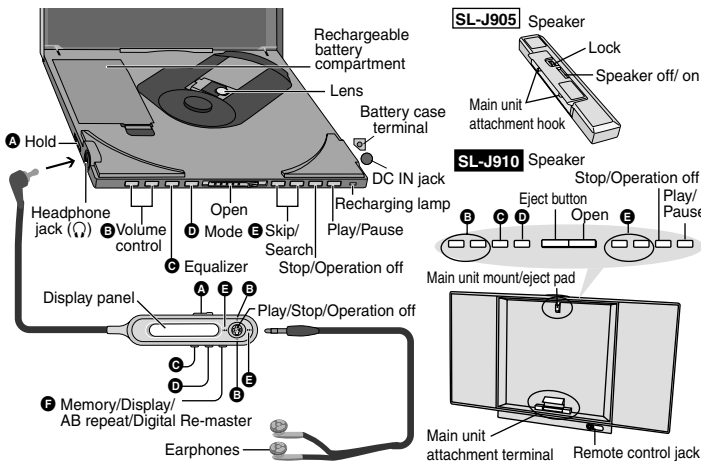
対応ビットレート：
32 kbps〜320 kbps（推奨128 kbps）
対応サンプリング周波数：
48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
アルバム数＋曲数：999以下
アルバム階層：100以下

ACアダプターの待機時消費電力：
SL-J905 **0.1 W以下**
SL-J910 0.2 W以下/0.4 W以下（サウンド・チャージャー接続時）

■総合

本体電源：DC IN 端子、DC 4.5 V
ACアダプター電源：AC100 V、50/60 Hz
消費電力（付属ACアダプター使用）：
SL-J905
インサイドホン使用時（CD-DA/MP3）：0.5 W/0.5 W
スピーカー使用時（CD-DA/MP3）：2.3 W/2.3 W
SL-J910
インサイドホン使用時（CD-DA/MP3）：0.8 W/0.8 W
スピーカー使用時（CD-DA/MP3）：6.7 W/6.8 W
充電時の消費電力：
SL-J905 3.4 W
SL-J910 3.4 W（本体のみ）/
3.5 W（サウンド・チャージャー接続時）
最大外形寸法（幅×高さ×奥行）：
本体: 126×14.9×126.5 mm（JEITA）
スピーカー: SL-J905 126×14.8×25.6 mm（JEITA）
SL-J910 280×153.7×66 mm（JEITA）
質量：
本体: SL-J905 約218 g（付属充電式電池含む）
約172 g（電池含まず）
SL-J910 約231 g（付属充電式電池含む）
約185 g（電池含まず）
スピーカー：SL-J905 約27 g
SL-J910 約443 g
使用温度範囲：0 ℃〜40 ℃
充電温度範囲：5 ℃〜40 ℃

English control guide

＜英語の簡易操作説明＞

Ⓐ This function prevents the unit from operating even if a button is pressed in error.

Ⓑ Main unit: Press.
Remote control: Move [▶/■] toward [+] or [–].

Ⓒ **■Changing the sound quality:**
Each time the button is pressed
S-XBS: Boosts the bass
S-XBS+: More powerful version of S-XBS
TRAIN: Reduces sound leaks and listening fatigue
LIVE: Concert hall-like sound
EQ OFF: Cancel
●Listening through the speaker:
SL-J905 **EQ OFF, LIVE** only
SL-J910 **EQ OFF, S-XBS, LIVE** only

■Illumination off/ on (SL-J910 Speaker only)
Press and hold during play or stopped.

Ⓓ **■Repeat play/ Random play:**
Each time the button is pressed
1 ⭮ : 1 track repeat
⭮ : All track repeat
RND (CD-DA): Random
⭮ RND: Random repeat
A ⭮ B (CD-DA): (During play or while paused)
Specified A B segment repeats
No display: cancel

■Setting the AB segment
Press [•MEMO/ ➖ DISP] on the remote control at the desired starting point (A) and press again at the desired ending point (B).

■Play the track in the selected album (MP3):
Press and hold until “▲” appears. (Album mode)

Ⓔ **■Skip:**
Main unit/ SL-J910 Speaker: Press.
Remote control: Move [▶/■] toward [⏮] or [⏭].

■Search (CD-DA):
Main unit/ SL-J910 Speaker: Press and hold during play.
Remote control: Move [▶/■] toward [⏮] or [⏭] and hold during play.

■Album skip (MP3):
Main unit/ SL-J910 Speaker: Press and hold.
Remote control: Move [▶/■] toward [⏮] or [⏭] and hold.

Ⓕ **■Program play:** (Program up to 20 tracks on the disc in any order you choose.)
After selecting the desired track number by moving [▶/■] toward [⏮] or [⏭] while stopped, press once [•MEMO/ ➖ DISP] to set.
Check what has been programmed:
Press during play.

■Changing the display (MP3):
Press and hold during play until the display changes.

■Listening to more natural sound (MP3):
While stopped, each time you press and hold the button
RM ON ⟷ RM OFF
Sound enhanced / Battery life conservation